

## くわっこ 250+zo 佐渡トライアルフェスティバル

焼野

10月24日㈯、恒例となった第17回佐渡トライアルフェスティバルが開催されました。金山クラス(ある程度腕に自信がある人向け)、ときクラス(皆で楽しめるビギナー向け)に分かれて、いいいの村佐渡からスタートし、難しいコースに次々と挑戦する選手の皆さんのおもしろい競技を目の当たりにし、見に来られたお客様も大盛り上がり。競技終了後表彰式が行われ、金山クラスは下岡敏也さん(45歳・埼玉県入間市)、ときクラスは三澤進さん(63歳・兵庫県加古川市)がそれぞれ優勝しました。



## くわっこ 250+zo 南片辺トンネルが11月25日に開通します

相川



目的として、新潟県が平成12年度から整備を進めてきたものです。供用開始後は安全で円滑な交通ができるようになりますとともに、観光など地域の発展に役立つものと期待されています。

なお、南片辺トンネルの延長は1,911mもあり、主要地方道相川佐和田線の中山トンネル(延長727m)を抜いて、市内で一番長いトンネルになります。

また、開通に先立って、11月17日の午前10時から正午にかけて、警察、消防、道路管理者等による合同防災訓練を行います。 ■問い合わせ先 佐渡地域振興局地域整備部 ☎74-3311



第2回

## くわっこ 250+zo 交通安全施設点検

10月20日㈯、交通安全協会羽茂支会の役員と支所の職員で、カーブミラーの清掃や交通に支障のある立木の伐採などを行いました。

このたび、高千・外海府海岸の皆さんに待ちに待った、主要地方道佐渡一周線南片辺トンネルが11月25日㈭に開通します。当日は開通式典の後、正午から一般に供用開始する予定です。

この道路改築事業は、現道が幅員狭小で落石が多いため、市民の暮らしの安全と安心を確保すること

を目的として、新潟県が平成12年度から整備を進めてきたものです。供用開始後は安全で円滑な交通ができるようになりますとともに、観光など地域の発展に役立つものと期待されています。

なお、南片辺トンネルの延長は1,911mもあり、主要地方道相川佐和田線の中山トンネル(延長727m)を抜いて、市内で一番長いトンネルになります。

また、開通に先立って、11月17日の午前10時から正午にかけて、警察、消防、道路管理者等による合同防災訓練を行います。 ■問い合わせ先 佐渡地域振興局地域整備部 ☎74-3311

▲カーブミラー清掃の様子

## くわっこ 250+zo 第17回 佐和田地区親善少年野球大会

佐和田 由井

10月16日㈯、佐和田球場で、親善少年野球大会が行われました。秋晴れの絶好のコンディションの中、子どもたちの遊びとしたプレーが繰り広げられました。

優勝したのは、金井パワーズ、投手力、打線、堅い守備と迫力あふれるすばらしいチームです。子どもたち、保護者、指導者の皆さんのがひとつとなって勝ち取った栄光です。野球を通して、体力、精神力、忍耐力などを身に付ける結果がここで花咲きました。子どもたちのこれから活動が大いに期待されます。

▲優勝した金井パワーズのメンバー



▲各年少一分二三行打で

## くわっこ 250+zo 赤泊地区防災訓練

赤泊



台風一過の晴天となった10月10日㈰の午後から赤泊地区防災訓練が、慈和の一郎、三川、蓮場区域を対象として、赤泊漁港を主会場に行われました。訓練には、地区住民や、赤十字奉仕団、消防団、消防署、赤泊文所等の各機関が参加し各種訓練が行われました。

訓練に参加した住民は避難訓練の後、消火栓や消防器の取扱い訓練、負傷者搬送訓練に真剣に取り組み、模擬遭難物の初期消火で訓練の成果を發揮し、充実した訓練となりました。



▲かわっこやん太郎

## くわっこ 250+zo まのワクワクまつり

真野

10月3日㈰、真野公園を会場に「まのワクワクまつり」が開催されました。

ステージでは、羽茂のかあちゃん太鼓による演奏でスタートし、子どもたちが期待していた「特捜戦隊アカルレンジャー」では、大勢の子どもたちがステージ上のヒーローに声援を送っていました。その後の記念撮影会も好評で、長蛇の列ができていました。

また、真野の特産品が当たる宝探しゲームや食べ歩き巡回、地酒の試飲、豚汁チャリティーなど盛りだくさんで、まつりは家族連れなど多くの人にぎわいました。



▲かわっこやん太郎